

2023 年度日本土壤肥料学会東北支部大会（岩手大会）開催のお知らせ

日本土壤肥料学会東北支部事務局

2023 年度日本土壤肥料学会東北支部大会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。以下のご案内をよくお読みの上、お手続きくださいますようお願いいたします。

1. 開催にあたってのお知らせ

2023 年度東北支部大会を対面形式で開催いたします。新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行となりましたが、支部としては、感染のリスクを抑えるため、消毒用アルコールの設置や十分な換気などの感染対策を従来通り実施します。また、大会会場の収容者数には十分余裕がありますが、万一お申し込みいただいた方の人数が収容人数を超えた場合、参加をご遠慮いただく場合もあります。会員の皆様には、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

2. 支部大会日程および会場

日時：2023 年 7 月 19 日（水） 13:00 開場

13:20～17:00 一般講演及びポスター発表

17:00～18:00 総会

2023 年 7 月 20 日（木） 9:00 開場

9:20～12:00 公開シンポジウム

「下水道資源の肥料への応用—地域内の肥料資源のリサイクルシステムの構築に向けて」

会場：アイーナいわて県民情報交流センター (<https://www.aiina.jp>)

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 Tel: 019-606-1717（管理事務局）

受付・一般講演：研修室 812（定員 150 名） ポスター発表：研修室 810、811

公開シンポジウム： 会議室 804（定員 300 名）

※時間は発表課題数などにより変更することがあります。一般講演の参加申込み数が収容人数に達した場合、会員メーリングリスト、学会ホームページでお知らせします。

3. 大会の参加・講演の申込みについて

1) 大会の参加・講演の申込み方法 期限：6月15日(木)(必着)

大会の参加・講演の申込は、別紙（裏面）の申込み項目を記載し、メールにて下記の申込・要旨提出専用メールアドレスにお送りください。会員の大会参加費（要旨込）は 2,500 円（不課税）、非会員の大会参加費（要旨込）は税込 2,750 円（内消費税 10% 250 円）です。当日はお釣りのないようお願いいたします。なお、研究発表申込をされる方は、当学会の正会員または学生会員で本年度会費納入完了者に限ります。

2) 情報交換会のお知らせ

7 月 19 日（水）19:00 より情報交換会を予定しています。参加を申し込まれた方に、後日メールで開催の詳細をお知らせします。

3) 公開シンポジウム

7 月 20 日（木）の公開シンポジウムは無料です。非会員の方も参加できます。

4) 宿泊について

前泊が必要な場合には、直接早めに近隣の宿泊施設にお申し込みください。

5) 講演要旨原稿送付について

期限：6月29日(木)(必着)

講演申込者は講演要旨を裏面の別記書式により Microsoft Word で作成し、下記の申込・要旨提出専用メールアドレスにメールの添付ファイル（MS-Word 形式、docx file）でお送りください。事務局から所定の講演要旨の用紙を送付しませんので、ご注意下さい。

6) 申込・要旨提出専用メールアドレス

申込・要旨提出専用メールアドレス： dohi@iwate-u.ac.jp

件 名： 発表者氏名・所属（例： 岩手太郎・岩手大学農学部）

4. 東北支部大会の問い合わせ先

東北支部事務局：

支部長 立石 貴浩（岩手大学農学部土壌学研究室） TEL 019-621-6230 e-mail: ttateisi@iwate-u.ac.jp

幹 事 鈴木 雄二（岩手大学農学部植物栄養生理学研究科） TEL 019-621-6153 e-mail: ysuzuki@iwate-u.ac.jp

【申込み様式】

○大会参加のみを申し込まれる方の記載項目

- (1)氏名(フリガナ)・所属 (学生会員の方は、所属のあとに(学生)と記載してください)
- (2)連絡先(住所・郵便番号・電話番号・FAX番号・E-mail アドレス)
- (3)「会員」または「非会員」の記入 (会員の方は、会員番号(下4桁)を必ず記載してください。)

○講演を申し込まれる方の記載項目

- (1)講演申込者氏名(フリガナ)・所属 (学生会員の方は、所属のあとに(学生)と記載してください)
- (2)講演題目
- (3)要旨に記載の発表者全員の氏名(講演者氏名の前に○をつける)(例: ○岩手太郎、盛岡花子、花巻次郎)
- (4)発表様式(口頭発表・ポスター発表・どちらでも可)を記載
演題数等に応じて御希望とは異なる様式になる可能性がありますのでご了承ください。
- (5)講演者の会員番号(下4桁) (会員であることを確認するため、必ず記載してください。)
- (6)連絡先(住所・郵便番号・電話番号・FAX番号・E-mail アドレス)
- (7)部門名 (1. 土壌物理、2. 土壌化学・土壌鉱物、3. 土壌生物、4. 植物栄養、5. 土壌生成・分類・調査、
6. 土壌肥沃度、7. 肥料・土壌改良資材、8. 環境)

○講演要旨の書式

要旨集はA4、1ページに3題ずつ編集されます。横幅はA4サイズの横幅になります。枠組みは要りません。昨年度の全国大会および支部大会の様式と基本的には同じスタイルです。事務局から所定の講演要旨の用紙を送付しませんので、ご注意ください。文字の大きさ10ポイント、印刷枠：左右17cm、上下8.4cm・1行25文字、15～16行・2段組。様式どおりでない要旨は事務局で書き直しを求める場合もあります。また、時間的な余裕のない場合はそのまま編集されてしまう可能性もありますので充分にご注意下さい。講演者の氏名の左に○印をつけてください。

講演要旨を郵送でご送付いただく場合、下記様式にしたがってA4用紙(縦)に印刷し、コピーを含めて3部を要旨部分が折れないように注意して事務局にお送り下さい(FAX送信は不可)。メールでご送付いただく場合、添付ファイル(MS-Word形式、docx file)として事務局にお送りください。講演要旨の様式を必要とする場合は、メールにて送付しますので、事務局までご連絡ください。講演要旨の締め切りは、6月29日(木)必着(期限厳守)です。

